

検査内容変更のお知らせ

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、このたび下記項目につきまして、検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
先生方にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

- NAG活性(N-アセチル-βDグルコサミニダーゼ)
- サイログロブリン(Tg)
- ニトラゼパム

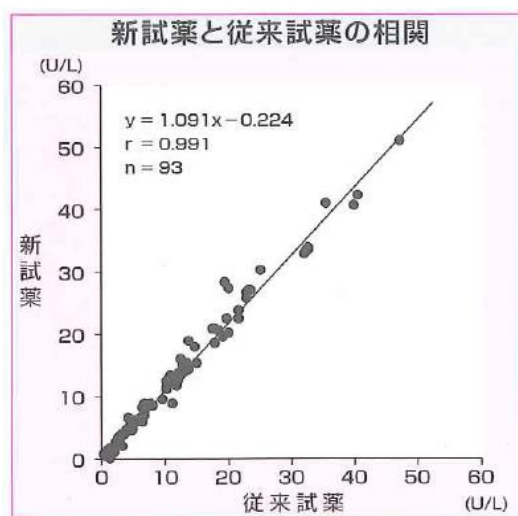
変更日:2015年3月27日(金)受付分より

裏面に続きます。

▶ NAG活性(N-アセチル-βDグルコサミニダーゼ)

従来試薬販売中止のため、測定試薬を変更させていただきます。
基準値以外の変更はございません。

	新	従来
検査材料	尿	同左
検体必要量	1.0mL	同左
所要日数	3~4日	同左
検査方法	比色法(合成基質法)	同左
基準値	11.5以下	0.0~10.0
報告単位	U/L	同左
報告範囲	小数第1位	同左



【BML検討資料】

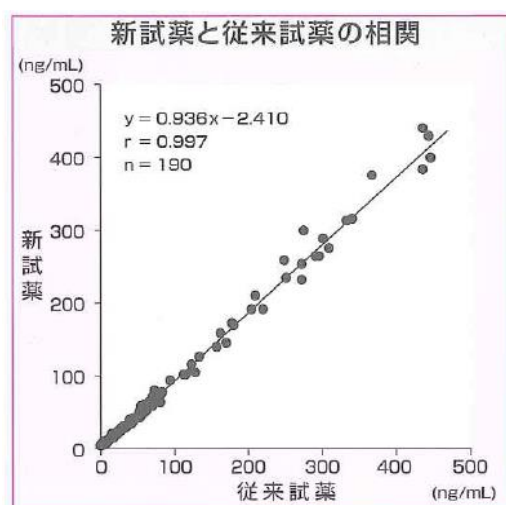
【検査方法の参考文献】

渡辺信子, 他:JJCLA 20, 134-141, 1995.

▶ サイログロブリン(Tg)

従来試薬販売中止のため、性能が向上した同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
検体必要量、所要日数、検査方法、報告単位に変更はございません。

	新	従来
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.4mL	同左
所要日数	3～4日	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	33.70以下	32.7以下
報告単位	ng/mL	同左
報告範囲	0.04未満～最終値	0.1未満～最終値
報告桁数	小数第2位	小数第1位



【BML検討資料】

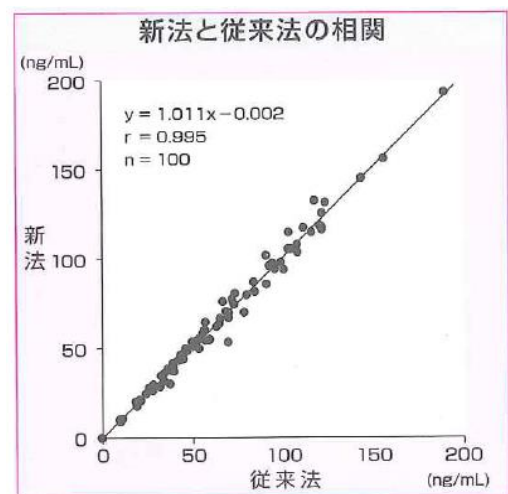
【検査方法の参考文献】

北川 亘, 他:医学と薬学 71, 1655-1666, 2014.

◆ ニトラゼパム

測定精度の向上を期し、検査方法を変更をさせていただきます。
基準値、報告単位、報告桁数に変更はございません。

	新	従来
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3mL	0.5mL
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	4～5日	5～6日
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法
基準値	治療有効濃度 20.00～100.0	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告桁数	小数第1位	同左



【BML検討資料】